

歴史的顔料					現代顔料			
色名	鉱物名、別名	和名 (画材)	組成	備考	C.I.No	顔料名 (慣用名)	組成・構造	備考
スマルト	<合成>	花紺青	コバルトガラス、化学式ではSiO <sub>2</sub> ・K <sub>2</sub> O・CoOで表される酸化コバルトとカリウムを添加した石英ガラス(wiki)	深みのある澄んだ美しい青色の顔料で、最古のコバルト系顔料。エジプトやミケーネで使用された。高価で希少な天然群青や天然ウルトラマリン(ラピスラズリ)の代用として使われた。	P.B.28	コバルトブルー (テナールブルー)	アルミン酸コバルト、スピネル CoAl <sub>2</sub> O <sub>4</sub> CAS # 1345-16-0	大日精化、アサヒ化成工業など
					この顔料は、正確にはスマルトと同じものではないが、色調の同じコバルト系顔料ということで掲載した。			
エジプトブルー (アレキサンドリアブルー)	<合成>		ケイ酸銅カルシウム (CaCuSi <sub>4</sub> O <sub>10</sub> 又はCaO・CuO・4SiO <sub>2</sub> ) (Wiki)	孔雀石などの銅鉱石に、石英とアルカリ性の溶液を加えた溶液を固形化。銅の含量の増加に伴い色が濃くなる。陶器の釉薬としても用いられた。				
マウンテンブルー	藍銅鉱 アズライト ブルーマラカイト (宝石名)	岩群青 岩紺青	Cu <sub>3</sub> (CO <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> (OH) <sub>2</sub>	孔雀石(マラカイト)とともに産生することが多く、分離は容易ではない。アズライトは空気中の水分を吸収してマラカイトに変化する。				
ウルトラマリン	青金石 瑠璃 ラズライト (鉱物名) ラピスラズリ (宝石名)	群青 フェルメール・ブルー	硫黄を含んだケイ酸ナトリウムの錯体 (Na,Ca) <sub>8</sub> (AlSiO <sub>4</sub> ) <sub>6</sub> (SO <sub>4</sub> ,S,Cl) <sub>2</sub>	人類に認知され、利用された鉱物として最古のもの。エジプト、シュメール、バビロニアなどの古代から、宝石として、また顔料ウルトラマリンの原料として珍重された。	P.B.29	群青 合成ウルトラマリン	Na <sub>8</sub> Al <sub>6</sub> Si <sub>6</sub> O <sub>24</sub> S <sub>4</sub> CAS#57455-37-5	フランス VENATOR、 第一化成工業 など
緑青	孔雀石 マラカイト	岩緑青 青丹 (あおに)	Cu <sub>2</sub> (CO <sub>3</sub> )(OH) <sub>2</sub>	孔雀石の粉末は、顔料(岩絵具)として古来から使用されている。クレオパトラがアイシャドーに使っていたことはよく知られている。(wiki)				
ベルリンブルー (ミロリーブルー) (プルシアンブルー)	<合成>	紺青 ペロ藍 (江戸時代)	フェロシアン化第二鉄 Fe <sub>4</sub> [Fe(CN) <sub>6</sub> ] <sub>3</sub> (wiki)	紺青(こんじょう)とは、鉄のシアノ錯体に過剰量の鉄イオンを加えることで、濃青色の沈殿として得られる顔料。	P.B.27	紺青		大日精化、中国の各社など

本表作成にあたり、Wikipedia、「16716の化学商品(2016年版) 化学工業日報社」の他、下記のサイトの情報を参考にしました。

<https://www.chemicalbook.com/>

[http://daicolor.co.jp/business/pigment/pigments\\_pigments.pdf](http://daicolor.co.jp/business/pigment/pigments_pigments.pdf)

[http://www.asahikasei.co.jp/prod\\_main.html](http://www.asahikasei.co.jp/prod_main.html)

<https://www.houseki-mall.com/azurite.html>

<https://pasclenet.net/dictionary/malachite>